

# 『看護補助体制充実加算対象研修Ⅱ』 研修会実施報告

日時 : ①令和5年7月 4日(火) 8:30~9:30  
: ②令和5年7月25日(火) 8:30~9:30  
対象者 : 看護補助者  
参加者数 : ①16名 ②18名  
目標 : 看護補助業務における感染防止の方法が理解できる

## <講師の紹介>

感染管理認定看護師  
S 係長



## <内容>



今回の研修は、介護福祉士及びナースングエイドを対象に、当院の感染管理認定看護師に正しい感染対策の習得を目的に講義をしていただきました。適切なタイミングで手指衛生することや、个人防护具は、必要な場面で正しく着脱することが重要であると説明がありました。マニュアルの内容をよく理解して、正しく感染対策を実施することが、感染拡大を防ぐことにつながるということが再認識できました。

続いて、環境整備の場面での感染対策について講義がありました。環境整備の時にも、その場面に応じた防護具の選択が重要であると学びました。環境整備では、実施者が患者の高頻度接触面（オーバートレーブル、ベッド柵、床頭台）に接するため、个人防护具を使用していても適切な着脱や、手指消毒ができていないと感染拡大につながってしまいます。患者と自分自身を感染から守れるように日頃から感染対策を意識して行動することの大切さを学ぶことができました。今回の研修で、改めて感染対策の重要性と、環境整備の大切さを実感することができる良い機会となりました。